

松浦市訪問団がホジルト郡を訪問



8月17日から23日まで市の訪問団が姉妹都市の交流再開に向けて、モンゴル国ウブルハンガイ県ホジルト郡を訪問しました。

ホジルト郡との交流は、長期にわたり途絶えていましたが、昨年ホジルト郡から来市いただくことができ、このたび「姉妹都市提携の交流に関する合意書」の調印式を執り行うことができました。

松浦市は、モンゴル国にとって民主化後、初の海外友好都市であり、元寇から750年の時を経て、協力と連携の未来に向かって進もうとしています。

訪問団の構成（敬称略）

- 松浦市長 友田 吉泰
- 松浦市議会副議長 武部 周清（議長代理）
- 松浦商工会議所 会頭 稲沢 文員
- まつうら観光物産協会 会長 小松 英史
- 松浦市福鷹商工会 理事 金井田 秀規
- 松浦市国際親善協会 副会長 村上 功



▲現地交流
遊牧民の暮らし体験による歓待



▲調印式
ドルジ・バトバヤル郡長（左）



▲ジャパンフェスティバル
松浦をPR。聖地のアジフライがモンゴル初上陸

交流のあゆみ

- 1988年（昭和63年） 第1回モンゴル人民共和国交流団派遣（旧鷹島町）
鷹島モンゴル文化親善協会設立
- 1991年（平成3年） 旧鷹島町とホジルト郡が姉妹都市締結
日本で初めてゲル（モンゴル高原で見られる移動式住居）や民芸品の輸入を図る
- 1993年（平成5年） 鷹島モンゴル村落成
- 1994年（平成6年） 第1回鷹島モンゴルまつり開催
- 1996年（平成8年） 鷹島モンゴルまつりに、初めて大相撲大島部屋のモンゴル出身力士を招く

ウブルハンガイ県ホジルト郡ってどんなまち？



- 位置 首都ウランバートルから 390 k m
(車で約 6 時間)
- 面積 171,782.02ha
(松浦市の約 1.3 倍)
- 人口 6,979人 詳しくは
●世帯 1,976世帯 こちら▶ 
- 産業 畜産
(1,271世帯が牧畜を営んでいる)
- 観光 温泉療養地として知られ、オルホン川の
滝や遺跡群も多く、広大な草原などの大
自然も楽しめる。

※数値については、2023年ホジルト郡提供資料による。



ホジルト郡の入口はこの1箇所のみ



温泉・スパの併用治療、介護などのサービスを兼ね備えたホテル



ユネスコ 世界文化遺産



日本の相撲と違って土俵はなく、制限時間もなし



日本人にとっての桜のようにモンゴル人にとって馬は特別な存在



伝統的なモンゴル料理

2024年
(令和6年)

2023年
(令和5年)

2018年
(平成30年)

2006年
(平成18年)

2000年
(平成12年)

松浦市訪問団がホジルト郡を訪れ、「姉妹都市提携の交流に関する合意書」を締結

ホジルト郡訪問団が来市

元寇カプセル開封式にダンバダルジャー・バッチジャルガル次期大使が出席
ダンバダルジャー・バッチジャルガル駐日モンゴル国特命全権大使着任レセプションに松浦市長が招待され、意見交換を行う

旧松浦市・福島町・鷹島町が合併し、新松浦市誕生

第8回モンゴル国交流団派遣(旧鷹島町)